

水と踊りの町・郡上八幡



忘れていた日本の夏がそこにはある

服部 靖（郡上おどり賑夜会）



日本のほぼ真ん中、清流長良川とその支流吉田川沿いに広がる城下町・岐阜県郡上市八幡町。毎年夏には、盆踊りが三十数夜にわたり繰り広げられる。屋形からの唄声、お囃子に合わせて、老いも若きも下駄を鳴らして踊れば皆ひとつ。先祖を敬い、日々の幸せをしみじみと噛み締める。忘れていた日本の夏がそこにはある。

踊り継がれて約400年

「郡上おどり」は約400年の歴史があり、「阿波踊り」（徳島）、「西馬内盆踊り」（秋田）と並び日本三大盆踊りの一つに数えられる。城下の基礎を築いた領主が領民同士の融和を図ろうと、村々で踊られていた拝殿踊りや念仏踊りなどを城下に集めて奨励したのがはじまりといわれ、江戸時代中期のころから盛んになった。現在の踊りは全部で10種。「古調かわさき」「かわさき」「三百」「春駒」「げんげんばらばら」「ヤッチク」「さわぎ」「猫の子」「甚句」「まつさか」。歌詞、曲調、振付はさまざまで飽きることはない。

一夜の踊り始めは「古調かわさき」と決まっている。田下駄（たげた）を履き大地を「よっこらしよ」と踏



奥美濃の夏の一大絵巻「郡上踊り」（2018年7月の発祥祭）＝撮影・いつか床子

見る踊りではなく参加するもの

郡上おどりについて地元の人は「見る踊りではなく一緒に踊り楽しむもの」とよく言う。見物するのも楽しいが、踊り会場が広場なら、踊りの輪は幾重にも広がるし、狭い通りであれば、踊り手の列は何列にもなり、見ているうちに巻き込まれてしまう。浴衣に下駄が正装だ。もちろんTシャツ・短パン姿にスニーカーでも構わない。見よう見まねで一晩踊れば、初心者もそれなりに踊れるようになるところが、また郡上おどりの魅力となっている。

代表曲で一夜に何度も踊られるのが「かわさき」だ。外国人観光客に手ほどきする際、「ムーン、ムーン、リバー」と、地元の人は表現する。町のシンボル郡上八幡城の上に昇った月を、左・右・左と手をかざして仰ぎ、次にそろえた両手を胸の前で左・右へと吉田川の流れのように流して、そこに映る月を愛でるのである。簡単に表現すればそうではあるが、まずは踊っていただくのが一番だろう。

郡上人の精神、いまも脈々と

私もこの「かわさき」はお気に入りだ。どこか哀調を帯びた曲もよいが、郡上で暮らしてきた人々の歴史を感じさせる。「郡上の八幡出てゆくときは 雨も降らぬに袖しぼる」。この唄い出しの解釈には諸説あるが、宝暦の郡上一揆（1754年）を思い起こさせる。当時の領主・金森氏による厳しい年貢の取立てに苦しんだ領民らが、約5年にも渡り駕籠訴（かごそ）や箱訴（はこそ）をおこなうまでの事態となった。その結果、一揆の主だった者は処刑され、金森氏も改易されるに至った。唄い出しは、江戸に駕籠訴するため旅立つ際の別れを唄ったとも言われている。

金森氏改易の後、宮津（京都）からやって来たのが青山氏だ。明治維新を迎えるまで領主であった。歴史上の出来事としては、戊辰戦争時の郡上藩の苦難に触れておきたい。

大政奉還、王政復古とともに、世の中は勤王が佐幕かで揺れていた。郡上藩は新政府への恭順を願う一方で、徳川家の恩顧に報いるため藩の存続をかけて慶応四（1868年）、藩士ら45名を会津鶴ヶ城（福島）に密かに送り込んだ。これが「郡上藩・凌霜隊（そうりょうたい）」だ。『葉菊の露』（澤田ふじ子作、中公文庫）にその歴史は語られている。会津藩・白虎隊はつとに有名だが、彼らとともに戦った凌霜隊のことはあまり知られていない。生き延びた隊員たちは、朝敵の汚名を冠せられて屈辱の人生を強いられた。

（2面へつづく）



み固めるような農耕の所作が取り入れられており、準備運動にはもってこいだ。馬に鞭打ち駆ける姿が勇ましい「春駒」は、名馬の里・郡上ならではの。唄い手とお囃子に急かされて激しい動きとなるが、息が切れそうになるころには、再びゆったりとした曲目へと切り替わる。「運動生理学上、極めて合理的である」と言われるのも踊ってみて納得させられる。一夜の最後は、朗々とした唄声と拍子木に合わせて静かに踊る「まつさか」。ラジオ体操の深呼吸のようだ。



町のシンボル「郡上八幡城」

小説は次のように締めくくっている。「毎年郡上八幡の盆踊りには、他府県から多くの人々が訪れる。払暁(ふつぎょう)近くまで春駒が踊られ、かわさき、まつさかがつづく。こうして踊り続ける人々のなかに、旧凌霜隊員の血を受けた人がいないともかぎらない。彼らの多くはこの地が、父祖たちの呻吟(しんぎん)した土地だとも気付かないでいるだろう。人は数代もへると、確かなこともはや霧中にかくれるあやうい存在なのである」

葉菊は青山氏の家紋で、霜を凌いで花が咲くことから不撓不屈の精神を象徴していると言われる。それを守ろうとした隊員の結末は「露のはかなさ」であったと解説している。



農民の結束力を表した「傘連判状」をモデルとした「郡上義民顕彰碑」(郡上八幡城内)



郡上八幡城内にある「凌霜隊顕彰碑」。45名を率いた隊長・朝比奈茂吉は当時17歳だった

圧巻の徹夜踊り「またやろまいか」

郡上おどりの圧巻は、盂蘭盆会にあたる8月13～16日の4日間繰り広げられる徹夜踊りだ。一夜に約5万人が訪れる。夜8時から翌朝4時、5時まで休むことなく踊りは続く。「まつさか」の頃には、東の空が白みかけ、一番蟬が鳴き始める。踊り明かした満足感と心地よい疲労感をぜひ味わっていただきたい。約400年、時代が変わろうともこの土地を愛してきた人々によって受け継がれてきた郡上おどり。踊り手たちは「また今夜もやろまいか」と声を掛け合い会場を後にするのである。(はっとり やすし)



郡上郡内120カ村の代表が集まり一味同心の証として「傘連判状」を作成した南宮神社



眼下には「鮎」の形をした町並みが広がる

【郡上八幡へのアクセス】

旅情を味わうのであれば、鉄道利用がお勧め。東海道新幹線名古屋駅から特急ワイドビューひだで美濃太田駅下車(約40分)、長良川鉄道に乗り換え郡上八幡駅(約1時間30分)をめざす。長良川鉄道沿線には、「関の孫六」で知られる刃物の町・関市、うだつの町並みが美しい和紙の里・美濃市など見所は多い。

関市は鰻屋が多いことで知られる。刀匠らのスタミナ源として重宝されたと言われる。「辻屋」は創業160年ほどの老舗。関西風の焼き方で、皮はぱりっ、中はふわふわで旨い。行列覚悟でぜひ味わっていただきたい鰻丼だ。

美濃市を過ぎると、列車は長良川を右に左にと眺めながらのんびり走る。夏の清流はにぎやかだ。鮎釣りの人々、地元の子供らの遊び場となる。長良川鉄道では食事が楽しめる観光列車「ながら」なども運行している。



長良川鉄道

【この夏、踊りたい方は】

郡上おどりは、毎年7月上旬から9月上旬まで。広場だけでなく、町内の縁日に合わせて通っても踊られる。今年は31夜の予定。発祥祭は7月13日(土)、踊り納めは9月7日(土)。踊り時間は通常夜8時から10時30分。土曜日は11時まで。徹夜踊りは夜8時～翌朝4時または5時。

また本場・郡上へ出かける前に踊ってみたい方にお勧めなのが、東京・港区の秩父宮ラグビー場駐車場で6月下旬に開催される「郡上おどり in 青山」。青山家ゆかりのお寺で踊ったのが始まりで、今年開催されれば26回目となる。郡上おどり保存会による演奏で本場の雰囲気を一足早く味わえるのが魅力だ。

旅のがっこう 郡上おどりの文化を知る

日時：5月18日(土) 15時～17時
 講師：服部靖さん(郡上おどり振夜会)
 場所：富士国際旅行社 会議室
 参加費：1000円
 内容：郡上の歴史、DVD鑑賞、踊り指導



おじゃりもうせ 種子島



八板俊輔市長

種子島は鹿児島県の南東方向約40kmの洋上に位置する細長い島です。

鉄砲伝来の島として広く知られており、国内で唯一実用衛星打ち上げ基地のある島でもあります。「歴史」「文化」「人」「自然」魅力あふれる種子島に足を運んでみませんか。

『馬毛島漂流』 八板俊輔【著】石風社 定価：本体価格1600円＋税



種子島在住の元新聞記者が島に渡り、歩き、喰い、時には遭難して知った馬毛島の今を、短歌と写真を添えて伝えるルポルタージュ。

種子島・屋久島訪問



2月末、八板市長のご好意により西之表市役所を訪問しました。種子島の魅力と地元を愛する市長のお話に感銘を受けました。



屋久島では、町議会議員の方からFCLP問題についてお話を伺いました。

○出発空港以外からも出発可能です。お問い合わせ下さい。

鹿児島 新企画 限定10名様!! **4日間**
馬毛島 FCLP 問題を考える
種子島・屋久島 平和交流の旅
 旅行期間 5月27日(月)～30日(木)
 旅行代金 ¥139,000 募10名催8名 添 送 送

◇馬毛島を海上タクシーで見学、地元の方から現状を伺います
 ◇種子島、屋久島における島嶼問題を考えます
 ◇島の観光名所や食文化を満喫

①羽田発(午前) 鹿児島 種子島 馬毛島に関するお話【種子島2泊】②午前：船上から馬毛島見学 午後：中種子町見学 ③午前：マングローブパーク、種子島宇宙センター見学 午後：千座の岩屋、喜志鹿嶋灯台など見学 種子島 屋久島【屋久島1泊】④屋久島自然館見学、ヤクスギランド散策 地元の方と懇談 屋久島 鹿児島 羽田着(夜)



富士国際旅行社 創立55周年 記念イベント in 沖縄



おかげさまで、富士国際旅行社は今年で創立55周年を迎えることができました。これもひとえに皆様の温かいご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

そして、創立55周年記念イベントをなんと沖縄で開催いたします！ イベントは入場無料！ 600名定員の琉球新報ホールです。また、このイベントに参加するツアーも作成いたしました。地方発着もお気軽にご相談ください。全国各地からのご参加・ご来場を心よりお待ちしております。(担当：堀米、高久)



【日時】 2019年11月29日(金)
15:00~20:30

【場所】 琉球新報社ホール(沖縄県那覇市)

【定員】 600名 ※事前予約制

【内容】 第一部：講演会(講師は次号発表)
第二部：松元ヒロさんライブ



創立55周年特別企画！ 沖縄ツアー

沖縄本島コース

沖縄本島兼国段文化と交流の夕べ

旅行期間 11月29日(金)~12月1日(日)

旅行代金 次号発表

- 1日目：午前羽田 ✈️ 那覇、午後：琉球新報社博物館見学、午後弊社55周年イベントに参加
- 2日目：中部基地、辺野古、夜は兼箇段集落にて伝統的な獅子舞を鑑賞しながら地元の方と交流します。
- 3日目：不屈館、夕方那覇空港 ✈️ 羽田空港

沖縄本島コース(1泊)

創立55周年記念イベント参加ツアー

旅行期間 11月29日(金)~30日(土)

旅行代金 次号発表

- 1日目：午前羽田 ✈️ 那覇、午後弊社55周年イベントに参加
- 2日目：出発まで自由行動、夕刻那覇 ✈️ 羽田

宮古島コース

宮古島芸能交流の旅



旅行期間 11月29日(金)~12月1日(日)

旅行代金 次号発表

- 1日目：午前羽田 ✈️ 那覇、午後：琉球新報社博物館見学、午後弊社55周年イベントに参加
- 2日目：那覇 ✈️ 宮古島、宮古島内見学(戦跡めぐり、自衛隊配備関連地見学)、宮古芸能鑑賞、地元の方と交流
- 3日目：宮古島内見学(伊良部下地島見学)、夕方宮古島 ✈️ 羽田空港

石垣島コース

八重山芸能交流の旅



旅行期間 11月29日(金)~12月1日(日)

旅行代金 次号発表

- 1日目：午前羽田 ✈️ 那覇、午後：琉球新報社博物館見学、午後弊社55周年イベントに参加
- 2日目：那覇 ✈️ 石垣島、石垣島内見学(戦争マラリア関連史跡めぐり)、八重山芸能鑑賞、地元の方と交流
- 3日目：石垣島内見学(自衛隊配備問題について地元の方と交流)、夕方石垣島 ✈️ 羽田空港

○出発空港以外からも出発可能です。お問い合わせ下さい。

沖縄 **4日間**

基地に頼らない経済を考える 非暴力の闘いを学ぶ沖縄の旅

出発日 6/29発 ¥99,500・7/28発 ¥105,000

旅行代金 9/8発 ¥99,500 (募30名 催15名添)

- ◇中部基地を見学し、日本の思いやり予算と基地負担の実態を学びます。
- ◇辺野古・高江を訪問。非暴力の闘いの歴史を学び、新基地建設問題を考えます。
- ◇「基地に頼らない経済」について講演会・6月発は高江12周年報告会に参加。

①午前：羽田空港発、那覇空港着、不屈館、琉球新報社博物館【那覇市内泊】②午前：辺野古、高江訪問(6月発は高江12周年イベントに参加)【名護市内泊】③午前：中部基地(嘉数高台、普天間基地、嘉手納基地周辺)【那覇市内泊】④出発まで自由行動(④で南部戦跡へご案内)、夕方那覇発、夕刻羽田着

沖縄 **4日間**

宮森小米軍機墜落事件から60年/伊江島訪問 沖縄戦・戦後の証言から学ぶ旅

出発日 6/29発 ¥99,500・8/18発 ¥105,000

旅行代金 9/29発 ¥99,500 (募30名 催15名添)

- ◇平和ガイドのご案内で南部戦跡をめぐり、沖縄戦の史実を学びます。
- ◇宮森小米軍ジェット機墜落事件から60年。6月発は慰霊祭に参加します。
- ◇土地闘争の地・伊江島へ。故阿波根昌鴻氏の遺志を継ぐ反戦地主の方のお話

①午前：羽田空港発、那覇空港着、午後：南部戦跡見学【那覇市内泊】②午前：嘉数高台、宮森小米軍機墜落事件慰霊祭に参加、辺野古【名護市内泊】③午前：フェリーで伊江島へ、伊江島内見学、夕方再び那覇へ【那覇市内泊】④出発まで自由行動、夕方那覇発、夕刻羽田着

はじめまして 新入社員登場

初めまして。4月から入社いたしました金光いつかです。一昨年の1月に富士国際旅行社が主催する「平和のための通訳案内士講座」に出会い、旅を通じた世界平和への貢献を意識するようになりました。お客様とともに私自身も旅行を企画・添乗するなかで平和とは何かということ、異文化や新しい出会いを楽しみながら考えていきたいと思っています。みなさまの心に残る旅づくりができるよう精一杯頑張ります。どうぞよろしくお願いいたします。



金光いつか
(かなみつ いつか)

FITSオリジナルパーカー

先着200名様 プレゼント!

創立55周年を記念して、FITSオリジナルパーカーが登場！

富士国際旅行社の募集型企画旅行(国内・海外問わず、『旅のがっこう』は対象外)に4月15日以降にお申込みいただいたお客様、先着200名様に無料でプレゼントいたします！

超速乾・UVカットで登山にも最適です。



※お申し込みの際にパーカーご希望の旨と、サイズをお知らせください。男女兼用SML、色はブルーのみです。

※このパーカーは辺野古ブルー100万着運動に賛同して作りました。それぞれ製造番号がわかるようになっています。

information

「国際観光旅客税」について
2019年1月7日以降、日本から出国される方を対象に『国際観光旅客税』が導入されました。当社では、2019年1月7日以降に出発する海外ツアー、航空券をお申し込みのお客様より、お一人様1,000円を別途徴収させていただきます。

燃油サーチャージの取り扱いについて
昨今の世界的な航空燃料価格の高騰に伴い、各航空会社が燃油サーチャージ(特別付加運賃)を設定しています。サーチャージの金額は航空会社によって異なり、2~3ヶ月毎に燃油価格の変動により変更されています。このため、旅行費用とは別に、空港使用料などと共に燃油サーチャージをご請求させていただきます。詳細はお申し込み後の手続案内書面でご確認ください。

本紙掲載の旅行は、(株)富士国際旅行社が企画・実施する旅行です。ご旅行条件などの詳細につきましては、個別の旅行パンフレットをご請求されるか、当社までお問い合わせください。

2020年度 富士国際旅行社 正社員募集

平和・環境・福祉などテーマ性のある旅、自然・芸術・歴史にふれる感動の旅など私たちと一緒に旅づくりの仕事しませんか？ 若いスタッフが多数活躍する会社です。

○営業職：(海外国内旅行業務全般)

①2020年3月卒業見込の方
②2020年4月から働ける方(25歳位までの既卒者・転職希望者)

◆応募締め切り/2019年6月15日

(1)履歴書(2)自己紹介・志望動機(自筆800字ほど)をお送り下さい。

◆会社訪問/随時対応いたします。お気軽にお問合せください。

最寄駅：JR新宿駅南口・中央東口より徒歩8分、東京メトロ丸の内線・都営新宿線・副都心線 新宿三丁目駅より徒歩3分
担当：総務課・柳下(やぎした) 電話：03-3357-3377
E-mail：yagishita@fits-tyo.com



マルクス生誕 200 年

楽しみなマルクス エンゲルスツアー・ドイツ ベルギー編

坂本 茂男 (千葉県在住)

マルクス・エンゲルスの子どもの頃育った街の雰囲気を味わって

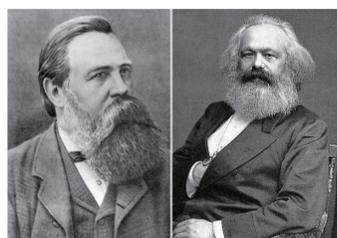
科学的社会主義の創始者マルクス、エンゲルスのゆかりの地を訪ねるツアーは、イギリス編(ロンドン、リバプール、マンチェスター)に続き、今度はドイツとベルギー(ブリュッセル)を訪ねる予定です。

お目当ては何といってもマルクス、エンゲルスの生まれ育ったドイツの街です。マルクスは1818年トリアー生まれ、エンゲルスは1820年バルメン(ヴッパータール市)生まれです。昨年はマルクス生誕200年(5月5日生まれ)。日本でも映画『マルクス・エンゲルス』が上映され、若きマルクス、エンゲルスの活躍(1840年代のエピソード)が描かれ、どのような人物だったのか

マルクスがジャーナリストとして活躍したケルンとブリュッセルも巡ります

ドイツのケルンも寄りたい場所です。マルクスがジャーナリストとして活躍した『ライン新聞』(1842-43)や、1848-49年の革命(ウィーン体制に抑圧されていた民族の独立運動)で大きな影響をあたえた『新ライン新聞』を編集していたのがケルンでした。戦災で当時の建物はあまり現存していないと聞きますが、マルクスが新聞編集に情熱を注いだ地として訪れてみたいところです。

ベルギーのブリュッセルもマルクス、エンゲルスが大活躍したところ。1845年から約3年間の活動の拠点になります。2人が知恵をあわせ科学的社会主義の世界観をあらわした『ドイツイデオロギー』(出版はできず)を執筆し、共産主義者同盟などの活動をおこない、『共産党宣言』を生み出した場所です。映画『マルクス・エンゲルス』の後半の場面で、ブリュッセル時代の活動が描かれています。



こうした場所をめぐるにあたって、マルクス、エンゲルス全集から該当箇所を抜粋したり、ゆかりの地を紹介する旅行記や論文を収集し、独自の年表や地図をつくって予習をしています。



ディケンズの旧居(ロンドン)



エンゲルスの事務所跡(マンチェスター)

世界はマルクスの思想にあらためて光があたっています

イギリスツアーの際は、マルクス、エンゲルスのゆかりの地を巡るにあたって、事前にインターネットでストリートビューを活用し、歩くコースの画像を何度も見てシミュレーションしました。おかげで現地では迷うこともなく安心して歩くことができました。マルクス、エンゲルスが暮らした家や、彼らの親しんだ公園などを巡ったのは、得難い体験でした。

今日、「資本主義の限界」がいわれるなかで、世界でもマルクスの思想にあらためて光があたっています。その思想が生みだされた地を巡ることで、少しでも深めることができたらうれしいと思います。

(さかもと しげお)



エンゲルスの生家

イメージがふくらみました。来年は、エンゲルス生誕200年なので、これから様々な顕彰がおこなわれると思います。こうした時期に、マルクス、エンゲルスのゆかりの地に足を運び、彼らの目にどう風景が映り、何を考えていたのか想像をめぐらすのは、本当に楽しみなことです。

ローマ時代からの古都で知られるトリアーには、マルクスの生家が現存しており、博物館になっています。またエンゲルスの生家は再建され、これも博物館になっているようです。彼らが子どもの頃育った街の雰囲気を味わってみたいですね。



マルクスの生家

○出発空港以外からも出発可能です。お問い合わせ下さい。

ドイツ・ベルギー

若き二人が出会い、激動のドイツ、ベルギーをめぐる
映画「マルクス・エンゲルス」の足跡をたどる旅

8日間

出発日 8月22日(木)~29日(木)

旅行代金 ¥368,000 募15名 僅8名 添 機中

- ◇エンゲルスの生家ヴッパータール(旧バルメン)とマルクスの生家トリアーを見学
- ◇若きマルクスの過ごしたケルンを訪ね、(新)ライン新聞の跡地やローザルクセンブルグ財団を訪ねます
- ◇ブリュッセルではマルクスが2年目の大晦日を過ごした白鳥の家や彼が通った大聖堂などを見学します。



①成田(午前) ②(経由) ③デュッセルドルフ ④ヴッパータール【ヴッパータール泊】 ⑤エンゲルス生家、織物博物館、ハスベラ橋、エンゲルス通り ⑥トリアー【トリアー泊】 ⑦マルクス生家、大聖堂博物館、ジェニー旧居 ⑧ケルン【ケルン2泊】 ⑨ライン新聞跡地、ローザルクセンブルグ財団、マルクス旧居跡地 ⑩ケルン市内見学 ⑪ブリュッセル【ブリュッセル2泊】 ⑫マルクスが大晦日を通じた白鳥の家、グランプラス、マルクスの旧居跡【ブリュッセル(午前)】 ⑬(経由) ⑭【機中泊】 ⑮成田(午前)

イギリス

成田・関西発着

イギリスの産業革命と民主主義の歴史を学ぶ
マルクス・エンゲルスを訪ねる旅

8日間

旅行期間 9月20日(金)~27日(金)

旅行代金 ¥325,000 募10名 僅8名 添 機中

- ◇現地の専門ガイド解説で、亡命後のマルクスとエンゲルスやレーニンの足跡をたどります。
- ◇マンチェスターの外港リバプールを訪ね、奴隷貿易の歴史やビートルズのライブハウス「キャバーン」を訪問
- ◇産業革命の歴史を産業科学博物館や人民の歴史博物館、エンゲルスの事務所跡を訪ね、当時の労働者の過酷な状況を学びます。



①成田・関西発(午前) ②(経由) ③ロンドン【ロンドン泊】 ④マルクス図書館、ソーホー、大英図書館、ハイゲート墓地【ロンドン泊】 ⑤終日:自由行動 ⑥コッツウォルズ村めぐり【ロンドン泊】 ⑦ロンドン ⑧リバプール ビートルズの足跡を訪ねる【リバプール泊】 ⑨リバプール マンチェスター 産業科学博物館【マンチェスター泊】 ⑩エンゲルス旧事務所跡、旧線取引所、人民の歴史博物館【マンチェスター泊】 ⑪マンチェスター ⑫(経由) ⑬【機中泊】 ⑭成田・関西着(午前)

フランス・イギリス

新自由主義から脱却するヨーロッパに学ぶ
欧州の水道再公営化を見る旅

9日間

旅行期間 11月9日(土)~11月17日(日)

旅行代金 ¥385,000 募25名 僅15名 添 機中

- ◇フランス、イギリスの2ヶ国を訪問し、水道民営化の問題点と再公営化を学びます。
- ◇両国の労働組合や市民団体、関係自治体や地方議員との懇談を計画しています。
- ◇イギリスのPFI(公共サービスにおける民間活用)の歴史と現状を学びます。



①成田または羽田発(午前) ②(パリ)【パリ4泊】 ③パリ滞在 地方自治体の住民運動を視察④フランス労働総同盟を訪問し懇談⑤パリの水道民営化の歴史と再公営化を検討⑥パリ見学 T T ロンドン【ロンドン3泊】 ⑦イギリス公務員労働組合を訪問し懇談⑧イギリスの水道民営化の歴史と再公営化を検討⑨ロンドン発 ⑩【機中泊】 ⑪成田または羽田帰着(午後)



ベルリンの壁崩壊30年 市民が政治を変えた～ドイツとチェコの旅へ



伊藤 千尋 (ジャーナリスト)

今や当時の東欧並みの日本を変える自信を

ベルリンの壁の崩壊後、東欧では政権が次々に崩壊しました。人間の自由を奪い管理しようとするソ連型の政権が姿を消していきました。今や当時の東欧の政権並みに不自由な管理型社会となった日本。その歴史を変えるのは私たちです。30年後の現地を訪れることで、新生日本をイメージしようではありませんか。第二次世界大戦中に連合軍の無差別大空襲を受けて『ドイツのヒロシマ』と呼ばれたドレスデンも訪ねます。(いとう ちひろ)

自由や豊かさを求めて東ベルリンから西ベルリンへ

手元にコンクリートの破片があります。平らな面には緑や赤のペンキが塗られています。手のひらに収まるほど小さいけれど、元は長さ160km、高さ4m、厚さ16cmの長大な壁でした。そう、ベルリンの壁の一部です。今から30年前、私の目の前で市民がハンマーをふるって壊した壁の断片です。

第2次大戦が終わると、敗れたドイツは国土だけでなく首都ベルリンも東西に分割されました。西ドイツは急成長し1960年の国民所得は東ドイツの2倍になりました。このため自由や豊かさを求めてこの間、年に15～30万人がベルリンを経由して東ドイツから西ドイツに移りました。人々の流出を防ぐため1961年、東ドイツはベルリンをぐるりと取り囲む壁を建設したのです。

当時、ベルリンを訪れてチェックポイント・チャーリーと呼ばれた東西の境目を超えると、風景は一変しました。無機質な灰色のビルが立ち並び人々の顔が硬直した東ベルリンと、ショーウインドウに華美な商品が並び市民の表情も明るい西ベルリン。その違いは明白でした。壁を越えて東から西に向かう人々は絶えず、80人が射殺されました。

歴史の流れは止められず、 ライプチヒからベルリン、そしてプラハへ

その壁が崩壊したのが1989年11月です。ハンガリーの政変を機に東ドイツの人々がハンガリーを経由して国外に出ました。歴史の流れは止められず、東ドイツ政府は規制緩和を発表しました。市民は旅行の自由化と受け取り、11月9日の夜に大勢の市民が壁に殺到して乗り越えたのです。そのまま1990年の東西ドイツ統一につながりました。

この流れの発火点となった東ドイツ第2の都市ライプチヒは「革命の首都」と呼ばれます。ゲーテが学んだ大学があり、シューマンやワーグナーゆかりの音楽の街でもあります。中心部のニコライ教会で毎週月曜の夕方に行われる祈りのあと、市民は自由化を求めてデモをしました。

この「月曜デモ」が膨らんだのです。9月25日には5千人だったのが翌週の10月2日には2万5千人に、9

日には7万人さらに16日に12万人に達すると、当局は弾圧から協力を転換しました。

デモは首都ベルリンに飛び火しました。11月4日、首都で史上最大の百万人がデモをしました。6日、ライプチヒのデモは最高の50万人に達しました。その3日後、ベルリンの壁は崩壊したのです。

「月曜デモ」は今も続いています。2003年にはイラク戦争に反対して、その後もウクライナ紛争の平和解決を求めて、ライプチヒの市民はデモを続けています。

ドイツに次いで無血の革命を成功させたのがチェコです。12月10日に首都プラハで行われた革命勝利集



会。30万人の市民を前に登場したのは女性歌手でした。「プラハの春」の弾圧を批判したため20年間、歌うことを禁じられていたマルタ・クビショバさんです。彼女の歌を20年ぶりに聴いた30万人は、泣きながら右腕を高く挙げVサインを示しました(写真)。

ベルリンの壁が壊れるその瞬間まで、壁は永遠にそびえると思われていました。壁が壊れるなどとはだれも夢想だにできなかったのです。変革をもたらしたのは市民による平和な意思表示です。壁の崩壊は、人間がつくった歴史は人間が変えることができることを証明しました。

日本でも全国で安倍政権に反対するデモが広がっています。どうすれば日本を変えることができるのかと悩む人は、ベルリンとライプチヒそしてプラハを訪ればよい。世界史を変化させた舞台を踏み、歴史を変えた人々の声を聴けば、私たちも日本の壁を壊せるのだという自信が湧くでしょう。

旅のがっこう

伊藤千尋さん 講演会

「ベルリンの壁崩壊から30年～東欧革命 市民の力が社会を変えた」

日時: 7月24日(水) 18:00～20:00

講師: 伊藤千尋さん(ジャーナリスト)

参加費: 1,000円

内容: 今年はベルリンの壁崩壊から30年を迎えます。当時はドイツやチェコなど東欧が大きく揺れ動き、世界も大きく変わった時代でした。その動きの中には、市民自らが理想の社会を望み動いた歴史がありました。当時、その現場で取材をされていた伊藤さんにお話を伺います。

【イベント情報】

ベルリンの壁崩壊から30周年

2019年11月9日、ベルリンの壁崩壊は30周年を迎えます。11月4日から10日までの7日間、ベルリン市内の7カ所(ゲッセマネ教会、アレクサンダー広場、ブランデンブルグ門、イーストサイドギャラリー、シュタシ本部跡など)で30周年関連の光のショーの野外展示会や各種イベントが予定されています。ハイライトは、11月9日の夜に行われる市内7カ所を結ぶルートが音楽で溢れる予定です。



© Kulturprojekte Berlin using a photo by Harf Zimmermann and a historical photo of the dpa

○出発空港以外からも出発可能です。お問い合わせ下さい。

ドイツ・チェコ 予告版 8日間

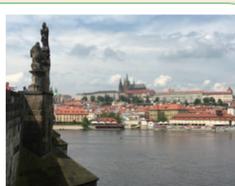
ジャーナリスト伊藤千尋さんと行くドイツ・チェコ ベルリンの壁崩壊30年～東欧革命の歴史をたどる旅

旅行期間 11月7日(木)～14日(木)

旅行代金 後日発表 募20名 催15名添 送機

◇世界が大きく変化した東欧革命はどのようなものだったのか、節目の年に現地を訪問

◇壁崩壊へ繋がったデモの始点ライプチヒ、空爆から街が再建されたドレスデンを訪問



◇当時のことを知る方と懇談。現地で伊藤千尋さんの講演を企画。



①成田発 経由【ベルリン2泊】②ベルリンの壁記念館、チェックポイント・チャーリー、ブランデンブルグ門、伊藤千尋さん講演会③ライプチヒ、ニコライ教会、聖トーマス教会、メンデルスゾーンの家④【ドレスデン2泊】⑤ドレスデン、フラウエン教会、ゲストナー博物館⑥プラハ、プラハ城、旧市街、ヴァツラフ広場【プラハ2泊】⑦東欧革命当時を知る方と懇談⑧プラハ 経由⑨成田着

ドイツ 7日間

「母の眼からみた戦争」ケーテ・コルヴィッツから学ぶ ドイツの現代史とアートめぐり

旅行期間 11月7日(木)～13日(水)

旅行代金 ¥338,000 募20名 催10名添 送機

◇戦争を体験しながらも作品を作り続けた女性作家ケーテ・コルヴィッツの地へ。ベルリンのコレヴィッツ美術館やドレスデン近郊の晩年をすごした家を見学。

◇ナチスにより「退廃芸術」とされたドイツの現代芸術。思想統制などがいかに行われていたか歴史を学ぶ

◇ベルリンの壁崩壊30年の節目に、現地でジャーナリスト伊藤千尋さんの講演会に参加



①成田発(午前) ②ヨーロッパ(内都市) ③ベルリン【ベルリン3泊】④ノイエ・ヴァッハ、コレヴィッツ美術館など市内見学⑤退廃芸術とされた【ワハス博物館やピカソ・クレーなどの作品鑑賞⑥ベルリン】⑦ドレスデン、フラウエン教会、レジデンツ城【ドレスデン2泊】⑧ドレスデン ⑨モーリッツブルク城、ケーテ晩年の家、レスニツクグランド鉄道、ファイナリー⑩ドレスデン ⑪ヨーロッパ(内都市) ⑫成田着(午前)

ハンガリー・オーストリア・ドイツ 8日間

ベルリンの壁崩壊から30年 東西冷戦から現代史をたどる中欧・ドイツの旅

旅行期間 9月3日(火)～10日(火)

旅行代金 ¥329,000 募20名 催10名添 送機

◇ベルリンの壁崩壊のきっかけとなった、ハンガリー・汎ヨーロッパ・ピクニックの現場を訪問・関係者のお話

◇ベルリンでは、壁崩壊にまつわる博物館見学と、壁崩壊当時を知る方のお話・懇談

◇音楽の都・ウィーンではオプションでアンサンブルコンサートにご案内



①成田/羽田発(午前) ②ヨーロッパ(内経由) ③ブダペスト【ブダペスト2泊】④聖イシュトヴァーン大聖堂、ゲルトの丘、英雄広場、鎖橋⑤ショプロン 汎ヨーロッパ・ピクニックの舞台⑥ウィーン【ウィーン2泊】⑦シェーンブルン宮殿、ベルベデーレ宮殿、自由行動⑧ベルリン ⑨ベルリンの壁、ホロコースト記念館、ブランデンブルグ門【ベルリン2泊】⑩午前:ベルリンの壁崩壊当時を知る方のお話 午後:自由行動ベルリン発【機中泊】⑪成田/羽田着(午前～午後)

“学び+旅”のすすめ
～旅に学び、学んで旅する～

旅のがっこう

TRAVEL SCHOOL

すべて事前予約制となっております。お電話またはFAX、Eメール等でご連絡をお願いします。どなたでもご参加いただけます。詳細につきましては、資料をお送りいたします。
Eメール：henshu@fits-tyo.com
※場所に記載がない場合は、富士国際旅行社会議室で行います。(定員25名)



第五福竜丸展示館と築地市場跡周辺ツアー

現地集合
日時：6月15日(土)
集合場所：13:00 新木場駅改札前
講師：川口重雄さん(第五福竜丸平和協会理事)
参加費：3,000円
内容：13:00 新木場駅改札前集合→リニューアルオープンした第五福竜丸展示館見学(学芸員のご案内)→展示館脇のマグロ塚、福竜丸エンジン見学→新木場駅→地下鉄で移動・有楽町線新富町駅→築地本願寺→都営大江戸線築地市場駅付近(ビキニ事件のマグロ廃棄場所付近)→築地市場跡→波除神社(築地の鎮守)→日比谷線築地駅前駅16:30頃着、解散

朝露館フィールドワーク

現地集合
日時：6月16日(日)8:00～17:30ごろ
集合場所：JR上野駅改札口外
参加費：8,000円(昼食込)
コース：上野駅～栃木県益子市朝露館見学(関谷公仁さん、石川逸子さんの講和)～益子焼煎センター(昼食・お買いものタイム)～上野駅解散※上野駅よりバス移動です

『基地と観光の島』グアムで進む基地拡張と先住民のとりくみ

日時：6月26日(水)18:30～20:30
講師：中村みずきさん(英語通訳)
参加費：1,500円
内容：在沖米海兵隊の移転計画にともない、現在グアムでは米軍基地の拡張が進められています。日本政府も資金提供をしているこの拡張計画によって、グアムの自然環境や伝統文化が破壊されようとしています。グアムとの交流を続ける中村みずきさん(通訳)に、基地拡張の実態、先住民チャモロの人々のとりくみ、広がる沖縄との連帯についてお聞きします。

Book Guide

「日本人の明治観をたどる」

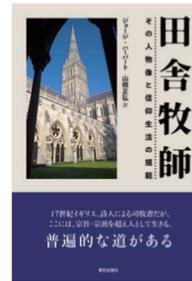
中塚明 著 高文研 定価:2,200円+税



近隣諸国との真の友好関係を築く第一歩は、日本帝国の朝鮮に対する侵略をどのように進めていったかを知ることです。現代の日本人の間に深く浸透している「栄光の明治」観——日清・日露戦争に勝利して「一等国」にのぼりつめる物語ですが、国内においてはアイヌや琉球の人々を臣民化し、台湾・朝鮮を植民地として併合する帝国主義国家が誕生する道のりでもありました。本書は、日清・日露戦争の主眼は朝鮮支配にあるとし、その具体的な事実を日本軍による不法行為と戦史の改ざんを示す史料で明らかにしました。

「田舎牧師 その人物像と信仰生活の規範」

ジョージ・ハーバート 著
山根正弘訳 朝日出版社
定価：1,944円(本体1,800円+税)



偽りの安定感が急速にほころび広がった17世紀のイギリスにおいて、遥かなる神との対話や果てしなき心の混迷と彷徨を簡潔に綴った詩人、ジョージ・ハーバート。しかも彼は出身地選出の下院議員を務めたが、一転してソールズベリー近郊の寒村ベマトンの教区牧師になる。本書は、彼が聖職者として、また人間としてのあるべき姿を綴ったものである。謙虚に問いかける姿勢は、時空を超えてわれわれに迫ってくる。(川成洋・記)

上映会

「コスタリカの奇跡～積極的平和国家のつくり方～」

日時：4月23日(火)18:00～20:00
5月11日(土)10:30～12:30
参加費：1,000円(要予約)
内容：1948年から1949年にかけて軍隊廃棄の流れを追いながら、コスタリカが教育、医療、環境にどのように投資して現在にいたるのかを描いています。軍隊廃止を宣言したホセ・フィゲレスやノーベル平和賞を受賞したオスカル・アリアス元大統領、学生の時に国を違憲で訴えたロベルト弁護士なども登場します。
(映画本編89分)

スペイン史家・川成洋先生 スペイン都市物語

日時：5月21日(火)バルセロナ(第2回)
「20世紀の独立をめぐるカタルーニヤ気質の変遷」
7月2日(火)サンチャゴ・デ・コンポステーラ
「キリスト教の一大聖地となった街」
時間：18:00～20:00
講師：川成洋先生(法政大学名誉教授)
参加費：1,000円
内容：スペインには魅力的で歴史深い都市が多くありますが、その中でもよく知られているカタルーニヤとガリシアの2都市を取り上げてお話いただけます。

連続講座 宮本百合子「道標」をよむ 第1回 百合子、飛騨の旅～非戦から反戦へ～ベルリン・パリ

日時：5月23日(木)18:00～20:00
講師：柏木和子さん(日本民主主義文学会)
参加費：1,000円
内容：革命10年後のソヴィエト・ロシアが舞台の宮本百合子の遺作『道標』。今年はモスクワか

ら旅に出たパリでの生活やその道中立寄ったヨーロッパの街々での描写を中心に、その時代背景をふくめて4人の講師陣にお話しいただきます。
第2回=6月(講師は須澤知花さん)、
第3回=8月上旬(講師は岩崎明日香さん)、
第4回=9月上旬(講師は谷本 諭さん)に開催を予定しています。
*講師はいずれも日本民主主義文学会

お食事会 本場キューバ料理を楽しむ！

現地集合
日時：6月4日(火)18:00～20:00
場所：Cafe LA VIDA(日比谷線広尾駅より徒歩3分)
参加費：4,000円(お料理、1ドリンク込)
締切日：5月31日(金)※10名様限定!
内容：キューバ人オーナーのレストランで本場キューバ料理を楽しみませんか?地理的には遠い国ですが、日本にいながらキューバの雰囲気を楽しむことができます。当日は、キューバの生活や文化など、現地の方ならではの話しもして頂く予定です。

植民地支配下を生きた朝鮮王朝最後の王妃・李(梨本宮)方子の半生

日時：6月13日(木)18:00～20:00
講師：小澤秀子さん(高麗博物館・文化センターアリアン会員)
参加費：1,000円
内容：内鮮一体を推進する時の政府に政略結婚を強いられ、夫(李垠殿下)亡き後は反日の嵐の中韓国人となって韓国に住み、韓国の障害児教育にすべてを捧げた元日本皇族李方子はどのように生きたのか、映像を交えて紹介します。

変わるロシア 変わらないロシア

添乗員Hさんの髪の毛のゆくえ

須澤 知花(日本民主主義文学会 会員)

かつて、昼間でも写真を撮るのにフラッシュが必要なほど薄暗かった空港は、すっかり明るく近代的な建物に生まれ変わっていた。昔は長蛇の列だったパスポートコントロールも、あっさり通過。久しぶりのロシア旅行は、拍子抜けするほどスムーズに始まった。

2018年秋、富士国際旅行社主催の「小説『道標』をゆくロシアの旅」ツアーに、喜寿を迎えた母と一緒に参加した。好奇心も、行動力も、食欲も、私よりずっと旺盛な人生の先輩たちに圧倒されながら、宮本百合子の小説の舞台を訪ねて、モスクワとサンクトペテルブルグをまわった。ちょうど20年前、学生時代にロシアに語学留学をしていた私にとっては、ちょっぴり感傷的な旅でもあった。

文芸評論家・柏木和子さんの作品に沿った丁寧な説明と、現地ガイド・ユーリヤさんの細やかな気配りのおかげで、モスクワ観光は順調。ロシアのホテルや店とい



えば、従業員がおそろしく不機嫌な顔をしていたものだけ、それも昔の話。リングを買ったスーパーでは笑顔で「スパシーバ」(ありがとう)と

言われ、面食らってしまった。ホテルの部屋のカードキーにトラブルがあったときには、かえってほっとしたほど。モスクワでの最終日。私たちは、夜行列車で次の目的地であるサンクトペテルブルグに向かうことになっていた。夜10時半、バスでホテルを出発。道は順調に流れ、そろそろ駅に到着かと思いきや、突然バスが立ち往生してしまった。クラクションが鳴り響き、ドライバーたちの怒声が聞こえる。駅が封鎖されて、中の駐車場に入れないらしい。そうこうしている間にも、列車の出発時間は迫ってくる。

「やっぱりロシアだ」と無責任におもしろがっている私の横で、添乗員のHさんは顔面蒼白。ガイドのユーリヤさんも、必死にあちこち電話をかけている。「なんて悪夢!ロシアは絶望的な国だわ!」思わず叫んだユーリヤさんに、バスの運転手のおじさんが言った。「でもだからロシアは面白いのさ。なんでもちゃんとしているヨーロッパには、面白いことなんてないよ。なんとかなるから心配するな。」

するとそのとたん、まるで奇跡のようにバスは動き出し、私たちは滑り込みセーフで列車に間に合った。「一晩で髪が白くなるかと思いました」と漏らしたHさんの髪の毛は、無事、黒いままペテルブルグに到着したのだった。(すざわ ちか)

○出発空港以外からも出発可能です。お問い合わせ下さい。

大分

人づくり・園づくり・街づくりを学ぶ
立命館アジア太平洋大学(APU)訪問ツアー

旅行期間 5月17日(金)～18日(土)
旅行代金 ¥52,000 募集20名 催10名 添1名

①羽田発(午前) 大分B B 立命館アジア太平洋大学訪問【別府1泊】 ②立命館アジア太平洋大学・講演会B B 大分 羽田(夕刻)

ドイツ・フランス

成田・関西発着

激動の時代を生きた宮本百合子の世界をめぐる
第3回 小説『道標』をゆく ベルリンからパリへ

旅行期間 11月7日(木)～14日(木)
旅行代金 後日発表 募集30名 催15名 添1名

◇その時代、ベルリン、パリで主人公「佐々伸子」が嗅ぎ取ったものを体感します。
◇文芸評論家の柏木和子さんが同行、じっくり解説いただけます。



◇「ベルリンの壁」崩壊30年の日を現地です。ケーテルコルヴィッツなど芸術も堪能します

①成田・関西発(午前) ベルリン(午後)【ベルリン3泊】 ②ブランデンブルク門、ウインターリンデン、ケーテルコルヴィッツ美術館③ベルリンの壁、ナチスドイツの戦争加害者追跡、④ベルリン(夜) モンパルナス、北駅、オペラ座【パリ3泊】 ⑤クラマル池「伸子」や「佐々」の人々が過ごした街⑥パリ 第一次大戦の激戦地ヴェルダン ⑦パリ⑧パリ(朝) 【機中泊】 ⑧成田・関西(午前)

夏休み特集

エストニア

8日間

ユネスコ世界遺産の祭典とバルト三国独立の歴史 エストニア「歌と踊りの祭典」とラトビア・リガ

出発日 7月2日(火)~7月9日(火)
旅行代金 ¥378,000
募15名催10名添

- ◇5年に一回の『歌と踊り祭典』の歌と踊りのプログラムを両方見学!
- ◇バルト三国独立の象徴「人間の鎖」に参加した方と交流
- ◇エストニアの伝統の文化や生活を色濃く残すキフヌ島見学(世界遺産)



①成田発 ②経由 ③リガ【リガ2泊】④世界遺産・リガ旧市街⑤バルヌ【バルヌ1泊】⑥キフヌ島・博物館、教会⑦タリン【踊りの祭典】⑧タリン3泊⑨旧市街、KGB博物館⑩「歌の祭典」、現地の方と交流のタリン ⑪経由地 ⑫成田着(午前)

フィンランド

7日間

サヴォンリンナ・オペラフェスティバル鑑賞 フィンランド 古城のオペラと自然体験

旅行期間 7月31日(水)~8月6日(火) 旅行代金 ¥388,000
募15名催8名添

- ◇湖に浮かぶオラヴィ城で聴く『歌劇 とうもり』(J.シュトラウス)
- ◇ブンカハリユのサウナ付のコテージに3連泊 自然の中でゆったり過ごす
- ◇ヌークシオ国立公園でハイキングとベリー摘み&サイマー湖クルーズ



①成田、関空、中部、福岡(午前) ②ヘルシンキ ③ブンカハリユ【ブンカハリユ3泊】④オラヴィ城、マーケット広場⑤サイマー湖クルーズ、夜:オペラフェスティバル⑥ヌークシオ国立公園 ⑦ヘルシンキ【ヘルシンキ2泊】⑧大聖堂、アテネウム美術館、テンペリアウキオ教会⑨午前:自由見学 ⑩成田、関空、中部(午前)

ロシア

4日間

敗戦記念日、元徴用工問題をかんがえる サハリン 日本統治と残留韓国人の歴史

旅行期間 8月13日(火)~8月16日(金) 旅行代金 ¥194,000
募20名催8名添

- ◇日本の植民地下で強制徴用され戦後サハリンに取り残された韓国人ゆかりの地をたどります
- ◇昨年オープンした強制徴用犠牲者追悼館を訪問、また残留韓国人の方にお話をききます
- ◇涼しい気候、おいしいロシア料理もお楽しみいただけます



①成田発(午後) ②ユジノサハリンスク(夜)【ユジノサハリンスク3泊】③徴用犠牲者追悼館、旧アイコフ炭鉱、ユジノサハリンスク④コルサコフ(旧大泊) 旧拓殖支店、聖母神社跡、コルサコフ港、朝鮮人望郷の丘碑、ユジノサハリンスク 残留韓国人との懇談、⑤自由行動 ユジノサハリンスク(午後) ⑥成田(午後)

フィンランド

6日間

子どもは未来への投資~教育費無償・給食無償の国 フィンランドの教育・福祉事情を学ぶ旅

旅行期間 8月18日(日)~8月23日(金) 旅行代金 ¥398,000
募20名催10名添

- ◇教育先進国といわれるフィンランドの教育システムと学校訪問
- ◇「森と湖の国」のヌークシオ国立公園をハイキング(高年齢者施設や市民のための美術館または博物館訪問プランを調べます)
- ◇2か月前までの申込みで15,000円早割キャンペーン中!



①成田、関空、名古屋、福岡発 ②ヘルシンキ【エスポー2泊】③学校訪問、給食体験、教育システムのレクチャー④特別支援教育見学、教員の方と懇談【ヘルシンキ2泊】⑤ヘルシンキ大聖堂、青空市場、昼食はマリメッコの社員食堂(予定)、ヌークシオ国立公園⑥ヘルシンキ ⑦成田、関空、名古屋、福岡着(午前)

中国

5日間

第43回 歴教協夏のアジアの旅 瀋陽とハルビンで学ぶ中国東北部の旅

旅行期間 8月10日(土)~14日(水) 旅行代金 ¥223,000
募30名催15名添

- ◇「東アジアと日本」という視点で日本の近現代史を学び考えます。
- ◇日本の膨張政策の拠点となった瀋陽・ハルビンで、日本がどのようなことをしたのかを学びます。
- ◇日本人残留孤児養父母連絡会の方と交流や、本場の中華料理・ロシア料理もお楽しみに。



①午後:成田 ②瀋陽【瀋陽泊】③午前:瀋陽(9・18事変博物館、張作霖爆殺事件の現場、皇姑屯歴史博物館) ④ハルビンへ、ハルビン(日本人残留孤児養父母連絡会の方と交流)【ハルビン泊】⑤ハルビン 方正へ(開拓団の追悼他) ⑥ハルビン【ハルビン泊】⑦終日:ハルビン(七三一部隊陳列館、東北烈士纪念馆、安重根纪念馆、夕方:自由行動)【ハルビン泊】⑧朝:ハルビン ⑨長湍成田着

ポーランド、ドイツ

8日間

ナチス結党からホロコースト、抵抗運動の歴史をたどる ニュルンベルク裁判とアウシュビッツをかんがえる

旅行期間 8月13日(火)~20日(火) 旅行代金 ¥339,000
募20名催15名添

- ◇アウシュビッツ・ビルケナウ収容所をガイドのご案内でしっかり見学
- ◇ナチスが結党したミュンヘンで、ナチズムの歴史を記憶する記念館を訪問
- ◇かつてニュルンベルク法が制定された古城の街・ニュルンベルクへ



①成田/羽田発(午前) ②ヨーロッパ内経由 ③クラフ【クラフ3泊】④アウシュビッツ・ビルケナウ強制収容所⑤クラフ旧市街、ヤグウォ大学、ワペル城 ⑥ピアノコンサート⑦クラフ ⑧ミュンヘン NSドキュメントセンター、フラウエン教会【ミュンヘン3泊】⑨ミュンヘン、ニュルンベルク、ドク・ツェントム、カイザーブルク ⑩ミュンヘン⑪ミュンヘン大学、白バラ財団の方のお話 午後フリータイムのミュンヘン ⑫ヨーロッパ内経由 ⑬(機中泊) ⑭成田/羽田着(午前~夕刻)

ポーランド

8日間

「ユダヤ人を救った動物園」を訪ね関係者と懇談 アウシュビッツを訪ねるポーランド

旅行期間 ①6/25発、②7/23発、③8/13発、④10/1発
旅行代金 ①②④¥299,000 ③¥319,000
募20名催10名添

- ◇アウシュビッツ・ビルケナウ収容所をガイドのご案内でしっかり見学
- ◇「強制収容所のバイオリニスト」編者と交流
- ◇オプションでショパンピアノコンサートのご案内



①成田/羽田発(午前) ②経由 ③クラフ【クラフ2泊】④アウシュビッツ・ビルケナウ強制収容所、「強制収容所のバイオリニスト」編者と懇談⑤午前:クラフ旧市街、ワペル城、聖マリア教会、クラフTITワルシャワ【ワルシャワ2泊】⑥ワルシャワ動物園、旧市街、ワルシャワ独立記念碑⑦ワルシャワ ⑧(機中泊) ⑨成田/羽田着(午前)

横井久美子 50周年記念コンサート Song History 50

日時: 7月21日(日)
14:00会場 15:00開演
会場: なかのZEROホール(全席指定)
申込: kumiko@y.email.ne.jp

旅のがっさろ 横井久美子さんと語ろう♪ アイルランドのつどい

日時: 2019年5月11日(土) 14:00~16:00
講師: 横井久美子さん(シンガー・ソングライター)
参加費: 500円
内容: アイルランドツアーも今年で第20回! 20年も続くアイルランドツアー。ケルト文化、音楽、自然... 何度も訪れたいアイルランドの魅力に迫ります!

アイルランド

10日間

ケルト文化・音楽、雄大な自然に触れる 第20回・最終回! 横井久美子さんと行くアイルランド

旅行期間 8月29日(木)~9月7日(土)
旅行代金 ¥498,000 募25名催15名添

- ◇訪れた人々を魅了する無音の島・アラン島に2連泊。
- ◇「私の愛した街」の舞台・デリーを訪問、血の日曜日事件に関する資料館も見学。
- ◇大聖堂でのコンサートや、オプションでアイリッシュダンスショーもお楽しみいただけます。



①成田/羽田発(午前) ②ヨーロッパ内都市 ③ダブリン ④ベルファスト【ベルファスト泊】⑤タイタニック号記念館、ピースウォール、ジャイアンツコーズウェイ【ブッシュミルズ泊】⑥城壁ウォーキング、血の日曜日モニュメント、フリーデリー資料館【デリー泊】⑦ ロッサワイル港 ⑧ケルト文化が色濃く残るインニッシュモア島【インニッシュモア泊】⑨ダン・エンガス、自由行動【インニッシュモア泊】⑩ ロッサワイル港、モハーの断崖、バレン高原 ⑪リムリック【リムリック泊】⑫聖メアリー大聖堂でジョイントコンサート ⑬ダブリン、トリニティカレッジ【ダブリン泊】⑭自由行動 ⑮ グレンダローホ ⑯ リバーダンスショー【ダブリン泊】⑰ダブリン ⑱ヨーロッパ内都市 ⑲(機中泊) ⑳成田着(午前)

ヨーロッパ・アルプス(スイス フランス イタリア)

富士国際旅行社の山旅は、ここがちがいます!

- ★6名~12名の小グループでのハイキング★環境にやさしい鉄道の旅
- ★3連泊を基本とした移動の少ない日程 ★全日程、地元料理の夕食付
- ★山岳ホテルや山小屋の宿泊も手配 ★初級コースからロングトレイルまで



初めてのスイスは、まずここから! 夏のフラワー・ハイキング 9日間

出発日 7月9日(火) 発 ¥468,000
旅行代金 7月16日(火) 発 ¥528,000(直行便)
 7月23日(火) 発 ¥468,000
 7月30日(火) 発 ¥528,000(直行便)
 8月6日(火) 発 ¥488,000

- ◆サンライズツアーで朝日に染まるマッターホルンとアイガーの眺望
- ◆ツェルマット&ミュレンに各3連泊! ゆったり日程でのハイキング
- ◆7月~8月は高嶺の花が咲くころ エーデルワイスやエンチアンなど探索



①成田・関空発(午前) ② 経由(または直行便) チューリッヒ ベルン【ベルン1泊】③ パラ公園 ツェルマット【ツェルマット3泊】④ ゴルナーグラート展望台⑤ プラウヘルド展望台⑥ クライネシャイデック ミュレン【ミュレン3泊】⑦ WWWアルメントフェル⑧ WWW花の谷⑨ チューリッヒ ⑩ 経由(または直行便) ⑪ 成田・関空(午前)

イタリアからベルニナ鉄道でブルージオ橋を渡る スイス東部 エンガディン探訪 9日間

出発日 6月24日(月)~7月2日(火) ¥398,000
旅行代金 8月8日(木)~16日(金) ¥458,000
 ⑫12名 ⑬6名 ⑭ ⑮ ⑯

- ◆ポントレジーナに4連泊! マーモットの住むピッツネイル展望台へ
- ◆コルヴァッチ展望台からピッツ・ベルニナをのぞみ 馬車タクシーで下山
- ◆ダヴォスのチーズ小屋へヤコブスホルンの眺望とパノラマウェグをあるく



①成田(午前) ② 直行便 ミラノ ティラーノ【ティラーノ1泊】③ ベルニナ線でエンガディンへ【ポントレジーナ4泊】④ セガンティンコル⑤ ピッツネイル展望台⑥ コルヴァッチ展望台⑦ ダヴォス ヤコブスホルン【チーズ小屋】⑧ ダヴォス2泊⑨ ワイスフルーヨッホ⑩ チューリッヒ ⑪ 経由⑫ 成田(午前)

「世界一長いつり橋」を渡りヨーロッパ・ヒュッテへ ヨーロッパ街道と氷河の村をあるく 10日間

出発日 7月16日(火)~25日(木) ¥458,000
旅行代金 8月6日(火)~15日(木) ¥488,000
 ⑫12名 ⑬6名 ⑭ ⑮ ⑯

- ◆グレヒエン3連泊 ハニックアルプ展望台からヴァニホルン山頂へ
- ◆テッシュアルプからヨーロッパ街道をあるき、ツェルマットまでのトレイル
- ◆氷河の村サーフェー3連泊 マーモットの住むシュピルボーデン展望台へ

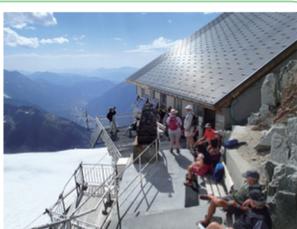


①成田・関空発(午前) ② 経由 チューリッヒ トゥーン【トゥーン泊】③ トゥーン城 グレヒエン【グレヒエン3泊】④ ハニックアルプ展望台⑤ ヨーロッパ街道 ツェルマット【ツェルマット泊】⑥ サースフェー【サーフェー3泊】⑦ ホーサーズ展望台⑧ シュピルボーデン展望台⑨ チューリッヒ ⑩ 経由⑪ 成田・関空(午前)

フランス・シャモニからスタート 4つの山小屋に泊りアローラへ オートルート西部 12日間

出発日 7月18日(木)~29日(月) ¥498,000
 ⑫12名 ⑬6名 ⑭ ⑮ ⑯

- ◆欧州最高峰モンブランを望むブレバン展望台へ プランプラへのハイキング
- ◆フォルクラのゴルから「アルペットの窓」を越え湖畔の町シャンペを通過
- ◆雪渓のプラフルーリ峠を越え、ルー峠を経て、ガレ場にたたずむディス小屋へ



①成田・関空発(午前) ② 経由 ジュネーブ シャモニ【シャモニ3泊】③ エギーユ・ド・ミディ展望台④ フォルクラ峠【フォルクラ峠】⑤ アルペットの窓【マルティニ2泊】⑥ フェルピエ【モンフォー小舎】⑦ テルマン峠【プラフルーリ小舎】⑧ ルー峠【ディス小屋】⑨ シェーブル峠【アローラ泊】⑩ マルティニ【マルティニ2泊】⑪ ジュネーブ ⑫ 経由⑬ 成田・関空(午前)

ジャーナリスト・伊藤千尋さんと行くスイス チャップリンゆかりの地と花のミュレン 8日間

旅行期間 6月13日(木)~6月20日(木)
旅行代金 ¥422,000 ⑫20名 ⑬15名 ⑭ ⑮ ⑯

- ◆国際連合のヨーロッパ本部を訪問。教育をテーマに現地の方と交流。
- ◆喜劇王チャップリンが晩年を過ごした邸宅、通っていたワイナリーを訪問。
- ◆三名峰を望む村ミュレンに連泊。スイスの大自然を満喫!



①成田発(午前) ② 経由【ジュネーブ2泊】③ 国連、旧市街④ ヴウエイ、チャップリンゆかりのワイナリー訪問【ローザヌス2泊】⑤ チャップリン・ワールドとチャップリン公園⑥ ミュレン【ミュレン2泊】⑦ 三名峰を眺めながらウォーキング⑧ チューリッヒ ⑨ 経由⑩ 成田(午前)

秘境カandelシュテークからゲンミ峠をあるき温泉地へ モンブラン眺望ハイキングとスイス温泉 9日間

旅行期間 7月9日(火)~17日(水) ¥438,000
旅行代金 7月30日(火)~8月7日(水) ¥468,000
 ⑫12名 ⑬6名 ⑭ ⑮ ⑯

- ◆シャモニ3連泊 モンブランとメイル・ド・グラス氷河の眺望
- ◆羊飼いの道「ゲンミ峠」をあるき、スイスの温泉保養地ロイカバードへ
- ◆神秘的湖エッシネン湖の眺望 オーバーベルグリへのハイキング



①成田・関空発(午前) ② 経由 ジュネーブ シャモニ【シャモニ3泊】③ ハリムのゴル④ エギーユ・ド・ミディ展望台⑤ フレヒン展望台 カンデルシュテーク(カンデルシュテーク泊)⑥ ゲンミ峠 ロイカバード【ロイカバード泊】⑦ アルメンアルプ(カンデルシュテーク2泊)⑧ エッシネン湖 オーバーベルグリ⑨ ジュネーブ ⑩ 経由⑪ 成田・関空(午前)

シャモニ谷、アニヴィエ谷、レッチエン谷を各3連泊 静かな3つの村で山の花と名峰の展望を楽しむ 11日間

旅行期間 7月11日(木)~21日(日) ¥488,000 ⑫12名 ⑬6名 ⑭ ⑮ ⑯

- ◆エギーユ・ド・ミディ展望台へ モンブランと氷河の大パノラマ
- ◆アニヴィエ谷、モアリ湖畔東岸のハイキング エーデルワイスの道をあるく
- ◆なまはげの村レッチエンタール アンネンヒュッテへ往復ハイキング

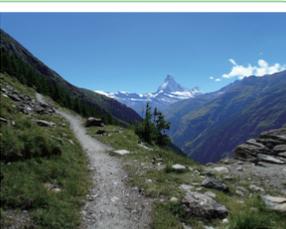


①成田・関空(午前) ② 乗継 ジュネーブ シャモニ【シャモニ3泊】③ ハリムのゴル④ エギーユ・ド・ミディ展望台⑤ スイナル【スイナル3泊】⑥ ソルボア展望台⑦ モアリ湖⑧ ペラトラ小屋 レッチエンタール【レッチエン谷3泊】⑨ ラウヒヤーンアルプ展望台⑩ アンネンヒュッテ⑪ チューリッヒ ⑫ 経由⑬ 成田・関空(午前)

スイス・アローラからスタート 3つの山小屋に泊りツェルマットへ オートルート東部 12日間

旅行期間 7月26日(金)~8月6日(火) ¥498,000 ⑫12名 ⑬6名 ⑭ ⑮ ⑯

- ◆エラン谷最奥の村アローラからマイン・デコテへ トーランのゴルを越える
- ◆メイドパスをあるき、トゥルトゥマンタールの山小屋シュワルツホルンへ
- ◆ヨーロッパ街道をあるき、徐々に迫るマッターホルンを眼前にツェルマットへ



①成田・関空発(午前) ② 経由 ジュネーブ マルティニ【マルティニ2泊】③ エラン谷、プラグラ【アローラ泊】④ トーラン峠【グリメツ2泊】⑤ ソルボア峠⑥ ティンクスザ展望台【ペラトラ小屋泊】⑦ メイドパス【トゥルトゥマンタールの山小屋泊】⑧ アウグスボルト峠【グレヒエン泊】⑨ ヨーロッパ街道【ヨーロッパ街道3泊】⑩ テッシュアルプ【ツェルマット2泊】⑪ 自由行動⑫ チューリッヒ ⑬ 経由⑭ 成田・関空(午前)

宮本和郎先生と行く スケッチと花畑をあるくスイス

[A] <6日間> 6月13日(木)~18日(火) ¥362,000
[B] <9日間> 6月13日(木)~21日(金) ¥442,000
[C] <9日間> 6月19日(水)~27日(木) ¥442,000
 ⑫12名 ⑬6名 ⑭ ⑮ ⑯

- ◆【第2回】宮本先生の絵画展と橋梁さんさんの尺八演奏で文化交流
- ◆Aコースは移動やハイキングは最小限 スイスの花畑やスケッチを楽しめます
- ◆B、Cコースはもっとあるきたい方へ 秘境レッチエンタール3連泊&ハイキング



⑬6日間 ①成田・関空発(午前) ② 経由 チューリッヒ トゥーン【トゥーン1泊】③ トゥーン城 ミュレン(文化交流イベント)【ミュレン3泊】④ アルメントフェル⑤ 花の谷⑥ チューリッヒ ⑦ 経由⑧ 成田・関空(午前)
 ⑭9日間 ①②③ レッチエンタール(博物館)【レッチエンタール3泊】④ ファーフラーアルプ⑤ ラウヒヤーンアルプ展望台⑥ チューリッヒ ⑦ 経由⑧ 成田・関空(午前)

山の中腹にたつアルプスの3つの山小屋で過ごす ヒュッテ・山小屋泊りハイキング 10日間

旅行期間 7月16日(火)~25日(木) ¥468,000
旅行代金 7月30日(火)~8月8日(木) ¥478,000
 ⑫12名 ⑬6名 ⑭ ⑮ ⑯

- ◆ツェルマットの最高点の展望台、マッターホルングレッシャーパラダイスへ
- ◆トリフト小屋から朝夕の眺めを楽しみ、山小屋グルメで乾杯
- ◆グリンデルワルトを眼下にパノラマトレイルをあるく 山上湖パッハアルプゼーへ



①成田・関空発(午前) ② 経由 チューリッヒ トゥーン【トゥーン泊】③ トゥーン城 ツェルマット【ツェルマット2泊】④ マッターホルングレッシャーパラダイス⑤ トリフト小屋【山小屋泊】⑥ グリンデルワルト【グリンデルワルト泊】⑦ グローセシャイデック【山小屋泊】⑧ パッハアルプゼー【山小屋泊】⑨ プスアルプ【グリンデルワルト泊】⑩ チューリッヒ ⑪ 経由⑫ 成田・関空(午前)

欧州最高峰モンブランを望み、イタリア山岳会の山小屋へ イタリア側ツール・ド・モンブラン 10日間

旅行期間 7月2日(火)~11日(木) ¥412,000
旅行代金 7月23日(火)~8月1日(木) ¥432,000
 ⑫12名 ⑬6名 ⑭ ⑮ ⑯

- ◆イタリア・フランス・スイスの国境の峠(コル)をめぐる山あるき
- ◆モンブランを望むヴェニの谷、グランド・ジョラスを望むフェレの谷
- ◆山小屋のグルメを堪能 モンブランを中心にイタリア側のコースを踏破



①成田・関空発(午前) ② 経由 ジュネーブ アントレープ【アントレープ2泊】③ 自由行動④ ヴェニの谷【エリザベッタ小屋泊】⑤ セイユのゴル【メゾン・ヴィエイユ小屋泊】⑥ フェレの谷【ボナチ小屋2泊】⑦ 自由行動⑧ フェレの谷【エレーナ小屋泊】⑨ グラン・コル・フェレ【シャモニ泊】⑩ ジュネーブ ⑪ 経由⑫ 成田・関空(午前)

黄葉の季節に「アルプスの少女ハイジ」の村を訪ねる 秋のスイス 黄葉のエンガディンをあるく 8日間

旅行期間 10月8日(火)~15日(火) ¥368,000 ⑫12名 ⑬6名 ⑭ ⑮ ⑯

- ◆カラマツが黄金色に染まる季節 フルチュラス展望台からフェックス谷へ
- ◆ディアボレッツァ展望台からピッツ・ベルニナの眺望 氷河湖の黄葉ハイキング
- ◆ハイジの村マイエンフェルトへ 栗料理やチーズなど 秋の料理を堪能



①成田(午前) ② 直行便 ミラノ ティラーノ【ティラーノ1泊】③ ベルニナ線でエンガディンへ【ポントレジーナ3泊】④ フェックス谷⑤ ディアボレッツァ展望台⑥ マイエンフェルト⑦ クール(クール2泊)⑧ アローラ⑨ ワイスホルン⑩ チューリッヒ ⑪ 経由⑫ 成田(午前)

編集後記 今回の種子島取材で馬毛島を取り巻く話を地元の方々から聞くことができました。単なる島ではなく、そこに沈む夕日や、かつてキャンプをした思い出のつまった島だということが分かり、そこで暮らす人たちの息づかいを感じることで、改めて平和を考える機会になりました。(Y.Y)